



校外ニュース No.2

日頃よりPTA活動にご理解とご協力をありがとうございます。
子供たちの安全を守る為の情報や校外委員会で報告された内容などを、直接PTA会員の皆様にお届けしています。お子さんとお読みいただき、防犯や交通安全について考えていくきっかけにしていいただければと思います。

西東京市交通安全協力員会議より

令和5年7月14日（金）

交通安全協力員の方への救命講習が行われました。

応急手当の重要性、心肺蘇生、AEDによる身体への作用、気道異物除去、止血法の講義を受け、心肺蘇生、AEDの使用方法を実技で学びました。

交通安全協力員の方の報告から重要なポイントをご紹介します。

☆応急処置の必要性について

以前は東京都内であれば救急車が到着するまで7～8分で到着していたが、昨年度から要請が増えている為、到着時間が遅くなっている。

心臓や呼吸が止まった人の命が助かる可能性は10分を過ぎてしまうと急激に下がる為、応急処置が非常に重要。

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせを救急車が到着するまで行う。

人工呼吸はコロナの感染予防として成人に対しては行わず、乳児や小児は行う。

☆AEDの使用方法

倒れている人を発見したら・・・

①安全を確認し、肩をたたいて反応がないことを確認する。

②助けを呼び、119番通報とAED搬送を依頼する。

③普段どおりの呼吸がない、または判断に迷う場合は胸骨圧迫を30回行う。

（乳児や小児にはその後人工呼吸2回をセットで行う）

④AEDが到着したら電源を入れる。

⑤電極パッドを胸に貼る。（位置は電極パッドに書かれた絵の通りにしっかりと貼る）

⑥電気ショックの必要性をAEDが判断する。

⑦ボタンを押して電気ショック。

以後はAEDから流れる音声ガイダンスに従う。

注意点

水で濡れていると電気ショックが弱くなってしまう為、電極部分はタオルで拭いてから行う。

ペースメーカーや傷があるときは避ける。

下着が邪魔をしているときははずらす。

また、ネックレスが電極に挟まらないようにする。



令和5年9月1日（金）

☆田無警察署の方から横断歩道の適切な渡り方についての指導が行われました。

- ・待機するときにはガードレールの後ろが安全。
- ・子どもは手を上げることで運転者に気付いてもらえるようになる。
- ・車のほうを見る等の動作で横断したい気持ちを伝えることも大切。

☆自転車の取り締まり強化について

最近では自転車の取り締まり強化が警察全体で指導されており、取り締まりを受ける件数も増加しています。

自転車での違反は、裁判所に出頭しなければならないなど負担も大きくなります。
交通ルールを守り、安全に自転車に乗りましょう。

秋の全国交通安全運動



秋の全国交通安全運動期間中（9月21日－9月30日）の旗出し、見守りにご協力いただきありがとうございました。

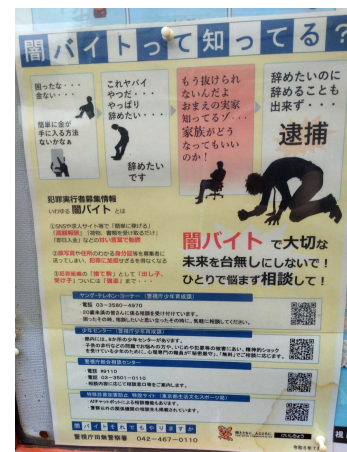
【防犯掲示板をご存じですか？】

東門横に「防犯掲示板」があります。

田無警察署より、詐欺などの注意喚起の張り紙が掲示されています。

不定期ですが更新されておりますので、

ご通行の際にはご一読いただき、ご家族での注意喚起、犯罪抑止にお役立てください。



日頃より、子供たちの安全のためにご協力いただきありがとうございます。
今後とも引き続きよろしく願いいたします。